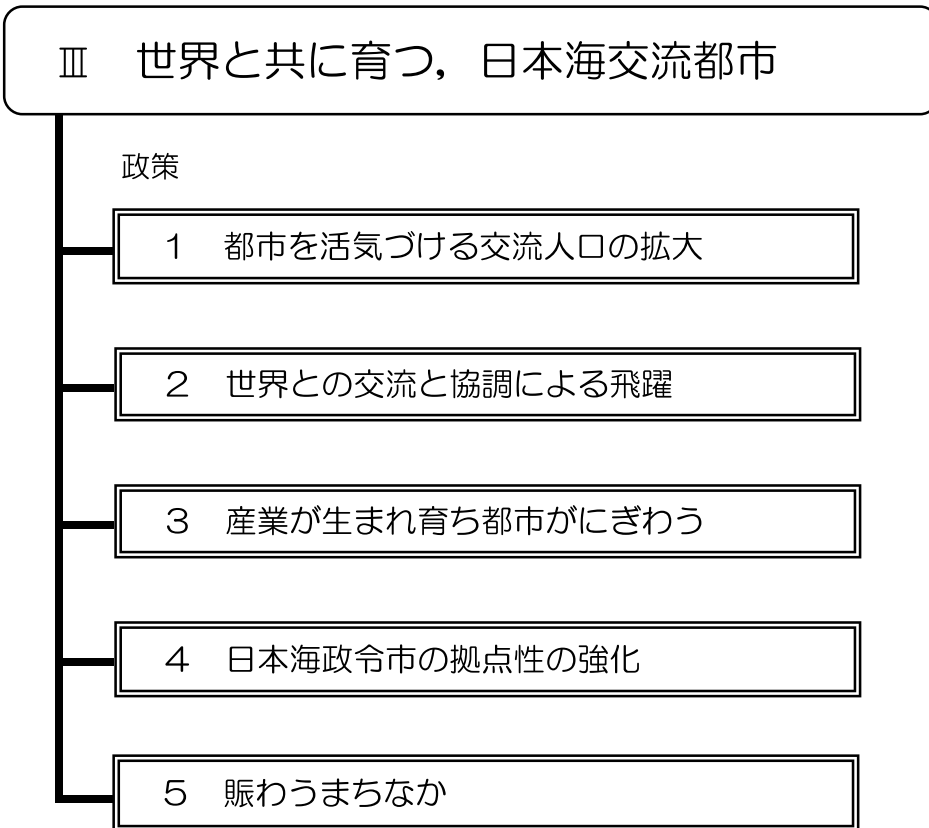


都市像Ⅲ

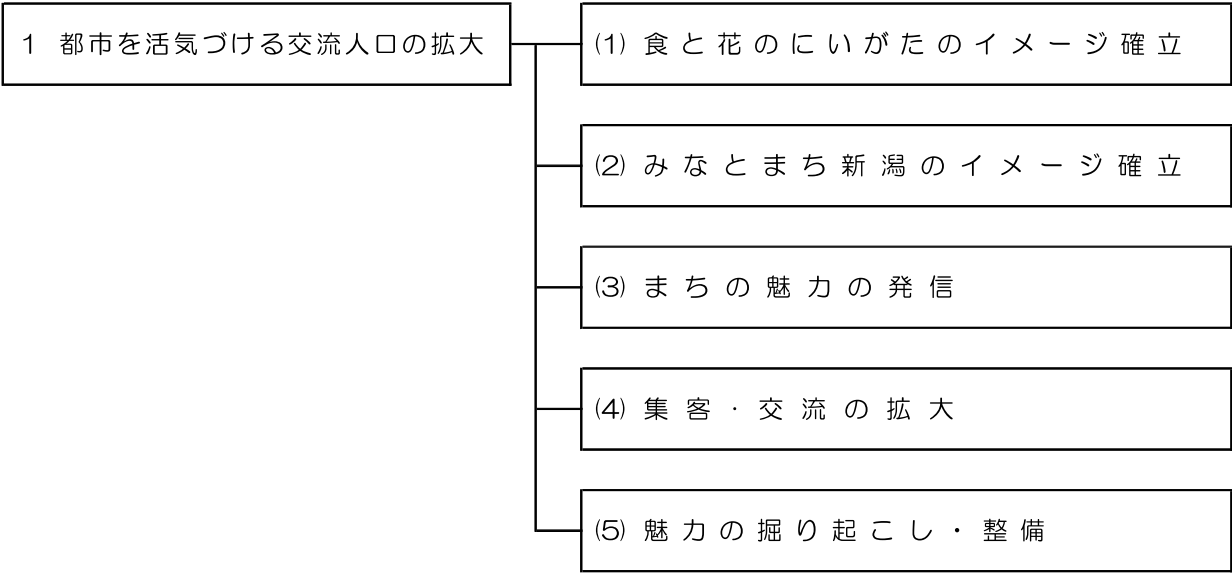
世界と共に育つ，日本海交流都市

都市像



1 都市を活気づける交流人口の拡大

◆ 施策体系 ◆



◆ 施策展開 ◆

(1) 食と花のにいがたのイメージ確立

□誰もが訪れたいくなるまちを目指すため、古町周辺地区に残されている歴史的建造物などや、海岸・川辺の緑地などの水辺空間などを活用しながら、みなとまち新潟としての歴史と魅力を国内外に発信し、更なるイメージアップを図ります。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
食と花の世界フォーラム（再） 【農林水産部】	食の国際会議や食と花の国際見本市の開催や国際新潟賞の制定など、優れた食と花に係る情報や提言を国内外に発信することで、「食と花のにいがた」の定着を図ります。	○食と花の世界フォーラム開催 など	同左	同左	実施
地場産農産物のPR事業（再） 【農林水産部】	市内産農水産物や直売所・朝市を紹介する「地産地消」マップをHPに掲載するとともに、広報誌、メディア、イベントなどさまざまな手法によりPRを行います。	○各種PR事業の展開	同左	同左	実施

農畜産物のブランド化（再） 【農林水産部】	広報やHPをはじめ各種メディアを活用しながら、食と花の銘産品及び市内産農産物の情報提供や宣伝を行うとともに、生産者に対する支援を行い、消費拡大を図ります。	○食と花の銘産品事業	同左	同左	実施
（仮称）サルビアパーク整備事業（再） 【農林水産部】	体験農園、休憩施設及び農産物直販所、農産物加工体験施設を整備し、都市と農村の交流を深めます。			○測量・設計 ○用地買収 ○敷地造成	施設内容の決定
（仮称）食と花のにいがた交流センター整備事業（再） 【農林水産部】	販売施設、飲食施設、農産加工施設、食育・花育センター等の整備等を進め、都市農村の交流などのための「にぎわい空間の場」を創出します。	○民間事業者選定準備 ○直営整備部分建築基本設計 ○花育推進計画の策定 ○花育仮センター活動開始	○民間事業者選定作業 ○直営整備部分建築実施設計 ○直営整備部分2次造成・代替市道整備工事	○民間事業者選定作業 ○直営整備部分建築工事・開園 ○食育・花育センター活動開始	事業計画の着実な遂行
（仮称）アグリパーク・国際農業研究センター整備事業（再） 【農林水産部】	国際農業研究センター、販売施設、飲食施設、加工施設、農業技術、農村起業、農学塾分区園、ふれあい畜舎などを整備し、生産技術等生産者支援や農業体験の場等を提供します。	○民間事業者選定準備 ○用地測量 ○用地取得	○民間事業者選定作業 ○地盤土質調査 ○基盤造成工事 ○基盤造成工事実施設計	○民間事業者選定作業 ○基盤造成工事 ○直営整備部分基本設計	事業計画の着実な遂行
（仮称）農業体験型大規模公園整備事業（再） 【農林水産部】	昭和30年代の田園風景を再現したハザ並木や体験農園、市民農園、交流広場、農産物直売所等を整備し、都市と農村の交流等を進めます。	○実施設計 ○広場、公園緑地敷地造成	○市民農園等造成 ○農園、公園ゾーンの整備	○公園、食と憩いのゾーンの整備	公園竣工

◆ 施策展開 ◆

(2) みなとまち新潟のイメージ確立

□誰もが訪れたいくなるまちを目指すため、古町周辺地区に残されている歴史的建造物などや、海岸・川辺の緑地などの水辺空間などを活用しながら、みなとまち新潟としての歴史と魅力を国内外に発信し、更なるイメージアップを図ります。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
中心市街地活性化推進事業（再） 【都市政策部】	新・中心市街地活性化基本計画を基に新規事業の検討を進めるとともに、特に古町周辺地区においては、まちづくり交付金を活用した各種事業を実施するなど、中心市街地の活性化を推進します。	○まちなかお宝解説板等整備 ○湊まち新潟賑わい拠点整備 ほか	同左	○まちなかお宝解説板等整備 ほか	古町商店街歩行者通行量 40,800 人 / 日
水と緑のみちづくり推進事業（再） 【都市政策部】	湊まち新潟と呼ぶにふさわしい、潤いを与える水や緑を活かした魅力あるまちなかを実現するため、歴史や文化を活かした水と緑のみちづくりを推進します。	○測量調査、実施設計	○整備工事	○整備工事	整備工事完了
旧小澤家住宅整備活用事業（再） 【文化スポーツ部】	市指定文化財旧小澤家住宅を「みなとまち」新潟の都市イメージを象徴する文化遺産として保存整備し、まち歩きの拠点として活用することにより中心市街地の活性化につなげていきます。	○古町周辺地区まちづくり交付金事業 ○整備工事	○古町周辺地区まちづくり交付金事業 ○整備工事 ○展示設計	同左	整備完了
旧新潟税関庁舎等整備活用事業（再） 【文化スポーツ部】	旧新潟税関庁舎等は、開港五港に現存する最古の税関遺構として国の史跡・重要文化財に指定されていることから、その適正な保存管理と積極的な活用を図り、開港地・新潟の歴史の原点として内外に発信します。	○建造物保存活用計画・史跡保存管理計画策定	○古町周辺地区まちづくり交付金事業 ○旧税関庁舎整備 ○史跡整備	同左	実施
港湾緑地整備事業 【都市政策部】	港の両岸の水際線を活かし、港の優れた景観や親水性の高い緑地空間の整備を進め、港を核とした交流を促進し、港を活性化させます(県事業)。	○県による事業	同左	同左	整備面積 (信濃川左岸緑地) 2.2ha

新潟港利用活性化事業（再） 【都市政策部】	既存航路の拡充と新規航路の開設により、地域経済の活性化と国際拠点性の向上を図ります。万代島に市民市場を開設し、みなとまち新潟を内外にアピールし交流人口を拡大します。	○ポートセー ルス ○日本海横断 航路開設 ほか	○ポートセー ルス ○日本海横断 航路開設 ○万代島市民 市場開設 ほか	○ポートセー ルス ○日本海横断 航路開設 ほか	市民市場利 用者数 80万人 外貿コンテ ナ航路数 13航路
入舟地区埋立地整備 事業 【都市政策部】	廃棄物及び浚渫土砂の適正な処理を図るための処分場を西港区入舟地区に整備します。（県事業）	○県による事 業	同左	同左	県による事 業
新潟西海岸利用環境 整備推進事業（再） 【都市政策部】	西海岸で各種団体が開催する文化・スポーツ活動に対し支援を行うとともに、必要となる施設（トイレ・駐車場）の整備をします。	○海岸活用事 業への支援と 利用促進のた めのトイレの 整備	○利用促進の ためのトイレ の整備 ○海浜利用環 境整備事業	○利用促進の ためのトイレ の整備 ○海浜利用環 境整備事業	イベント実 施数6回/年
産地卸売市場移転新 設事業 【農林水産部】	東港線水産市場の移転跡地を「万代島にぎわい空間創造」の場として活用するため、水産施設を撤去し、地産水産物の鮮度と衛生面でのイメージを高めるための機能を備えた施設整備を行います。	○実施設計	○施設整備		産地卸売市 場の高機能 化及び円滑 な移転の達 成

◆ 施策展開 ◆

(3) まちの魅力の発信

- 「食と花のにいがた」や「みなとまち新潟」などの都市イメージを確立し、政令市新潟の認知度を高め、交流人口や企業のビジネスチャンスを増せるように、国内外へ本市についてのさまざまな魅力を発信します。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
情報発信事業 【政策企画部】	情報発信誌，DVDビデオ，新聞広告，雑誌，テレビCM，ラジオ，大型映像など，さまざまな媒体を使い，対象事項，時期，対象者，数量，予算によって，有効な媒体を選択し，効果的な発信を行っていきます。	○新聞広告 ○海外プレス の活用 ○テレビ・ラジオ ○情報発信誌	同左	同左	実施
ふるさとへ贈る手紙事業 【文化スポーツ部】	「ふるさとへの想い」を綴った手紙文を全国から募集し，優秀作品を表彰するとともに，「心のふるさと新潟市」といった温かな都市イメージを発信します。	○公募・表彰	同左	同左	応募数 200
日仏文化交流事業 【文化スポーツ部】	2008年が日仏交流150周年に当たることから，日仏諸都市が会議を開催し，文化創造に関する交流を推進します。	○「日仏都市・文化対話」 会議新潟開催 ○日仏文化芸術交流事業	○「日仏都市・文化対話」 会議参加 ○日仏文化芸術交流事業	○日仏文化芸術交流事業	実施
都市イメージ確立事業 【政策企画部】	本市の豊かさを象徴する「食と花」「みなとまち」をキーワードとして，新潟市の魅力を国内外に伝えるシティプロモーションを市民，企業，行政が一体となって推進します。これによって，本市の都市イメージのより一層の確立を目指します。	○開港140周年記念事業 ○フレンズパーティー開催 ○水と土の芸術祭（仮称）推進事業 ○ふるさとPR事業 ほか	○フレンズパーティー開催 ○水と土の芸術祭（仮称）開催 ほか	○フレンズパーティー開催 ほか	観光入込客数 1,400万人 宿泊者数 172万人

観光誘客宣伝事業 【経済・国際部】	「新潟市の観光」を的確にプロモーションする観光宣伝ツールを作成、活用するとともに、新潟駅や新潟空港で花のウェルカム装飾をするほか、首都圏ほか全国大都市でのキャンペーン・セールスを展開します。	○駅・空港の花のウェルカム装飾を常設 ○大観光交流年誘客促進事業ほか	同左	○全国主要都市におけるキャンペーン実施ほか	観光入込客数 1,400万人 宿泊客数 172万人
食と花の世界フォーラム（再） 【農林水産部】	食の国際会議や食と花の国際見本市の開催や国際新潟賞の制定など、優れた食と花に係る情報や提言を国内外に発信することで、「食と花のいがた」の定着を図ります。	○食と花の世界フォーラム開催 など	同左	同左	実施
地場産農産物の PR 事業（再） 【農林水産部】	市内産農水産物や直売所・朝市を紹介する「地産地消」マップをHPに掲載するとともに、広報誌、メディア、イベントなどさまざまな手法によりPRを行います。	○各種PR事業の展開	同左	同左	実施

◆ 施策展開 ◆

（４）集客・交流の拡大

□国内外からより多くの人から新潟を訪れてもらい、市民との交流の機会が拡大するように、コンベンション誘致や多様な観光プログラムの提供を行うとともに、スポーツを通じた人々との交流の場として、国内最大のスポーツの祭典である国民体育大会の開催や国際親善試合を開催するなど、都市の賑わいを創出します。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
特産品・土産品の振興（再） 【経済・国際部】	新潟の優れた特産品や民芸品を広く紹介・宣伝し、特産品・土産品の販路拡大に向け、全国の主要都市において観光物産展を開催するなどして振興に努めます。	○「新潟の観光と物産展」開催 ○土産品コンクール開催	○「新潟の観光と物産展」開催	○「新潟の観光と物産展」開催 ○土産品コンクール開催	物産展開催 18回実施
広域観光連携の推進（再） 【経済・国際部】	観光誘客及び宿泊日数の増加を目的として、佐渡、会津、庄内地域との近隣観光地と連携した周遊観光コースの提供を行います。	○周辺地域との連携を図り、共同でのPR活動等を行う。ほか	同左	同左	観光入込客数 1,400万人 宿泊客数 172万人
観光資源・観光イベントの充実（再） 【経済・国際部】	快適で安全な海水浴場を提供するとともに、「新潟まつり」の活性化や「食の陣」の通年展開など各種イベントの充実を図ります。	○新潟まつり開催補助 ○食の陣開催補助ほか	同左	同左	観光入込客数 1,400万人 宿泊客数 172万人
「おもてなし」体制の充実（再） 【経済・国際部】	「みなとまち」観光の定番コースを構築するほか、観光案内センターの増設や観光誘導案内板等都市サインの沿道整備に努めるほか、観光ボランティアガイドの育成等市民参加型の受入体制を進めます。	○モデル観光コースの設定 ○観光誘導案内板設置 ○観光循環バス運行事業 ○観光ボランティアガイドの育成ほか	○観光循環バス運行事業 ○角田山周遊バス運行	○観光循環バス運行事業 ○角田山周遊バス運行	観光入込客数 1,400万人
コンベンション開催助成（再） 【政策企画部】	コンベンション主催者に対する誘致活動及び各種開催支援を行い、開催件数・参加人数の増加を図ります。	○コンベンション開催補助	同左	同左	国際コンベンション件数 27件
外国人観光客誘致支援（再） 【経済・国際部】	新潟市内宿泊者数の送客数に応じてツアーを造成した旅行エージェントに報償金を支給します。	○送客報奨金制度	同左	同左	外国人宿泊者数 40,000人
海外への観光PRの推進（再） 【経済・国際部】	中国、台湾等を対象として、国のVJCや県協議会等と連携を図りながら、旅行関係者に対する観光説明会の開催や観光セールスなどの活動により、外国人観光客の拡大を図ります。	○観光説明会実施 ○国際観光展参加ほか	同左	同左	外国人入込客数 56,000人

「ウェルカム」体制の確立（再） 【経済・国際部】	外国語サインの充実や外国人観光客受入体制の整備等を行います。	○外国人観光客受入体制整備事業 ほか	同左	同左	外国人入込客数 56,000人
ドキドキ・ワクワクスポーツふれあい促進事業（再） 【文化スポーツ部】	プロスポーツ選手やコーチに接する機会を提供するとともに、中学校などクラブ活動に出向き、選手やコーチから指導を受けることで、技術の向上と心身の健全育成を図ります。	○ふれあい教室開催（サッカー） ○指導者派遣（サッカー）	○ふれあい教室開催（サッカー、バスケットボール） ○指導者派遣（サッカー）	○ふれあい教室開催（サッカー、バスケットボール） ○指導者派遣（サッカー、バスケットボール）	実施
国際交流試合の開催（再） 【文化スポーツ部】	姉妹都市、友好都市とのスポーツ交流大会を開催するとともに、民間交流を行っている競技団体を支援します。	○交流大会開催準備 ○民間交流支援	同左	○交流大会開催 ○民間交流支援	5 大会の開催
第64回国民体育大会の開催（再） 【国体推進部】	第64回国民体育大会の開催に向け準備を進めます。 ・リハーサル大会（本市分） 競技数：10 競技会場：14 ・本大会（本市分） 競技数：11 競技会場：22	○実施本部設置 ○リハーサル大会開催	○第64回国民体育大会の開催（実施完了）		H21 国体終了

◆ 施策展開 ◆

（5）魅力の掘り起こし・整備

- 市民はもとより、全国に新潟の芸術、歴史、伝統文化、食などについて理解を深めてもらうため、本市の財産である地域の魅力やたからを掘り起こす取組を行います。また、農業・農村の魅力を知ってもらうため、都市生活者や市外からの来訪者と農業者との交流を図ります。
- 本市の特徴的環境である水辺や緑などを活用するとともに、信濃川や阿賀野川の流域自治体と活発な交流を促進します。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
新潟市芸術祭の開催 (再) 【文化スポーツ部】	秋季に行われる市民団体等の文化芸術活動を「新潟市芸術祭」と位置づけ、文化芸術の祭典として広くアピールし、にいがた文化の魅力を発信します。	○芸術祭情報パンフレット発行 など	同左	同左	参加事業数 90
ゆかりの文化人顕彰事業(再) 【文化スポーツ部】	會津八一や坂口安吾など、市民が郷土にゆかりのある作家に誇りと愛着を感じ、親しむ機会を提供するとともに、新潟の魅力ある都市イメージを発信します。	○會津八一記念館での各種事業の実施 ○安吾賞、安吾顕彰事業の実施	同左	同左	実施
市民芸術文化会館事業(再) 【文化スポーツ部】	文化芸術振興の拠点施設として「コンサートホール」「劇場」「能楽堂」といった専門ホールやスタジオ、練習室などを鑑賞や発表の場として提供するとともに、施設の特性を活かした自主企画・自主制作の事業を実施します。	○鑑賞系事業 ○普及系事業 ○育成系事業 ○新潟発創造事業 など	同左	同左	コンサートホール稼働率 80.0% 劇場稼働率 85.0% 能楽堂稼働率 60.0%
音楽文化会館事業(再) 【文化スポーツ部】	市民の文化芸術活動及び交流の拠点施設として、良好な練習と発表の場を提供し、市民の文化芸術活動を支えます。	○音楽文化会館事業	同左	同左	ホール稼働率 80.0% 練習室稼働率 67.0%
美術館事業(再) 【文化スポーツ部】	国内外の優れた美術作品や所蔵品による自主企画展などを開催し、市民が優れた芸術に親しむ機会を提供します。また、多種多様な文化芸術を紹介することにより、市民文化の向上を図ります。	○市美術館事業 ○新津美術館事業 ○美術資料の整備	同左	同左	年間入館者数 新潟市美術館 90,000人 新津美術館 53,200人
水族館事業(再) 【文化スポーツ部】	新潟市の社会教育施設、観光施設などの役割を担っている水族館のさらなる魅力の向上と運営の充実を図ります。	○水族館事業 ○リニューアル計画策定	同左	同左	年間入館者数 480,000人

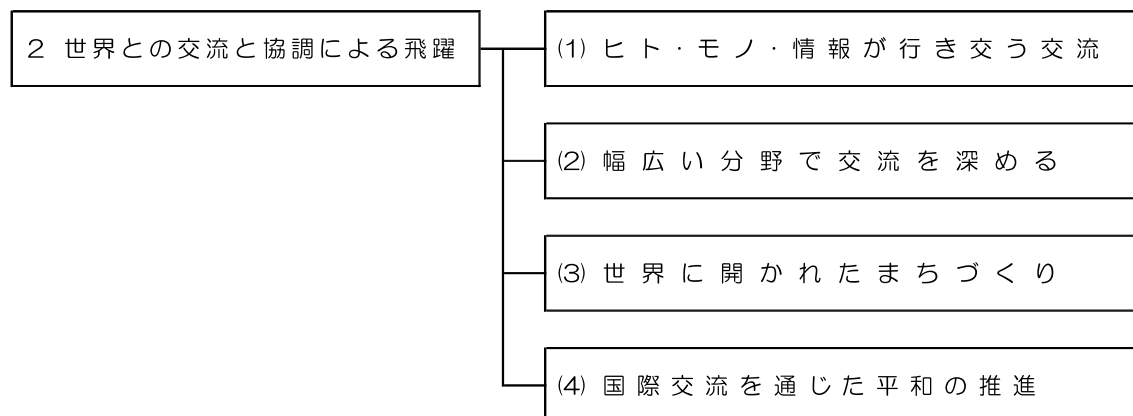
文化会館整備事業（豊栄・新津）（再） 【文化スポーツ部】	地域の文化活動の拠点施設として、文化会館を建設し、地域住民の芸術・文化活動の振興を図ります	○豊栄文化会館（建設工事） ○新津文化会館（用地選定）	○豊栄文化会館（建設工事、外構工事） ○新津文化会館（基本設計）	○豊栄文化会館供用開始 ○新津文化会館（実施設計）	豊栄文化会館供用開始
天然記念物鳥屋野逆ダケの藪整備活用事業（再） 【文化スポーツ部】	国指定天然記念物である「鳥屋野逆ダケの藪」を都市部の貴重な自然緑地として、市民により身近な文化財となるよう整備します。	○整備工事			整備工事完了
史跡古津八幡山遺跡整備活用事業（再） 【文化スポーツ部】	国指定史跡である古津八幡山遺跡の保存を図るとともに、史跡整備とガイダンス施設建設を行い、文化財と里山の自然との学習機能の場としての活用を図ります。	○実施設計 ○史跡整備	○実施設計 ○ガイダンス施設建設 ○史跡整備	○ガイダンス施設展示工事 ○史跡整備 ○暫定開園	暫定開園
新埋蔵文化財センター建設事業（再） 【文化スポーツ部】	合併により増えた埋蔵文化財の発掘調査と出土品等の集中管理を行い、保存活用を推進する拠点施設として建設します。（H23 開館）	○実施設計 ○展示実施設計	○建設工事 ○周辺整備実施設計	○建設工事 ○展示工事 ○周辺整備工事	建設工事完了
旧武田家住宅（黒埼常民文化史料館）全面改築事業（再） 【文化スポーツ部】	市指定文化財旧武田家住宅を今後建設する新埋蔵文化財センターの敷地内に移築し、民俗資料館として機能充実を図ります。（H23 開館）	○組立実施設計	○復原整備工事	○復原整備工事 ○付帯工事 ○報告書作成	改築工事完了
重要文化財種月寺本堂保存修理事業（再） 【文化スポーツ部】	老朽化が進んでいる重要文化財種月寺本堂について、屋根の解体修理などを行い、保存に努めます	○屋根等の修理			修理完了
重要文化財旧笹川家住宅保存修理事業（再） 【文化スポーツ部】	老朽化が進んでいる重要文化財笹川家住宅について、表門の修理などを行い、保存に努めます。	○表門、雑蔵、居室部等修理	○表座敷、居室部、奥土蔵、米蔵等修理		実施
「にいがた」の食文化の発信事業 【農林水産部】	新潟に特有の食材やそれらを使った郷土料理の発掘や新しい料理の創作により、食材の生産を促すとともに、料理方法を広め、新潟ならではの味を発信します。	○各種PR事業の展開	同左	同左	実施

食と花の総合アドバイザー活用事業（再） 【農林水産部】	食と花の総合アドバイザーのネットワーク等の活用により，新潟の「食と花」を内外にアピールします。	○講演会等の開催 ○パンフレット等へのコメントの掲載など	同左	同左	実施
都市型グリーン・ツーリズム推進事業（再） 【農林水産部】	農村に滞在して農業や大地の素晴らしさにふれる「食と農の学校」など，都市と農村の双方の魅力を味わえる都市型グリーン・ツーリズムを提供します。	○「食と農の学校」の実施 ○協力農家等の体制づくりのための意向調査の実施	○「食と農の学校」の実施 ○協力農家等の体制を整備したグリーン・ツーリズムの検討	○「食と農の学校」の実施 ○協力農家等の体制整備	「食と農の学校」受講者数 100人
農業サポーターシステム推進事業（再） 【農林水産部】	農業に関心のある都市住民が，講座や研修等の後，農業サポーターとして登録して希望する農業者へ紹介するシステムを構築します。	○サポーターシステムの試行 ○サポーターの募集・講習・研修	○サポーターシステムの拡充 ○サポーターの募集・講習・研修	○サポーターシステムの本格実施 ○農業農村コミュニティシステム設立準備	サポーターシステムの本格実施（サポーター数100名）
市民農園，収穫農園等の拡充（再） 【農林水産部】	市民農園，すこやか農園，収穫農園などの拡充のほか，施設の管理運営を行います。	○市民農園670区画，すこやか農園393区画，収穫農園425組の管理運営	○市民農園670区画，すこやか農園530区画，収穫農園425組の管理運営	○市民農園670区画，すこやか農園590区画，収穫農園425組の管理運営	市民農園・すこやか農園の区画数 1,260区画
河川敷等の緑地整備（再） 【土木部】	本市の持つ河川・湖沼などの貴重な自然環境を守りながら，市民が水と緑にふれあえる，潤い豊かな生活環境の整備を推進します。	○阿賀野川右岸緑地 ○通船川緑地，阿賀野川フラワーラインほか	同左及び信濃川やすらぎ堤緑地，親水フラワーパークほか	○阿賀野川右岸緑地を除く 同左	市民一人あたり公園面積10.63㎡
樹林環境の保護（再） 【土木部】	樹木保存に対する謝礼として，報償金を支払うとともに，樹木をアメリシロや松くい虫の被害から守るため，薬剤の地上散布や予防薬剤の樹幹注入処理を行います。	○保存樹指定 ○アメリカシロヒトリ防除ほか	同左	同左	保存樹の本数300本 保存樹林面積27,000㎡
河川流域連携推進事業（再） 【土木部】	流域自治体や関係課と連絡協議会を設立し，清流化や農産業連携，流域交流活性化などの方策を検討していく場を作り上げていきます。	○鮭の稚魚放流支援（信濃川）	同左	同左	鮭の稚魚放流支援（信濃川）の継続

阿賀野川交流センター(河川博物館)整備事業(再) 【土木部】	阿賀野川の自然や歴史を紹介し、また環境教育を行う建物の建設(鉄筋コンクリート造 1,500 m ²)			○地質調査 ○基本設計	地質調査・基本設計作成 実施
緑の基本計画の策定(再) 【土木部】	公園緑地等の整備を始め、緑地保全地区や風致地区などの地域制緑地の指定や変更など、緑地の保全及び緑化の推進施策を展開するにあたり、計画を策定します。	○策定			平成20年度策定
にいがた地元学推進事業(再) 【政策企画部】	啓発用パンフレットの配布や取組団体の活動発表、交流・連携などの場となる交流会の開催などにより、にいがた地元学の普及啓発を図ります。	○にいがた地元学交流会開催など	同左	同左	取組促進
地元学地域のたから発掘活用事業(再) 【政策企画部】	コミュニティ協議会を対象に、地域の素材を調査し、素材の価値を発掘、再認識し、それを活かすアイデアを作る事業を支援します。	○事業の実施(各区)	同左		支援

2 世界との交流と協調による飛躍

◆ 施策体系 ◆



◆ 施策展開 ◆

(1) ヒト・モノ・情報が行き交う交流

□ 広く海外に開かれた都市として発展するために、ヒト・モノ・情報が行き交う環境を整備し、市内企業のビジネスチャンスの拡大を図るとともに、外資系企業誘致や外国人観光客の誘致を推進します。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
都市間経済交流推進事業(再) 【経済・国際部】	姉妹・友好都市との経済交流の推進に加え、東アジアを中心として、新たな交流可能性のある都市との経済交流を推進します。	○中国・ロシア極東との経済交流ほか	同左	同左	海外見本市参加企業数(累計) 56社
新潟港・新潟空港利用活性化事業(再) 【経済・国際部】	新潟県等関係機関と協力し、既存航路の拡充と新規航路の誘致を働きかけるとともに、集荷貨物の取り扱い体制の改善を進め、新潟港の活性化を図ります。	○国内外ポートセールス ○新潟港説明会	同左	同左	ポートセールスの実施

海外拠点施設運営事業（再） 【経済・国際部】	現地拠点の優位性を活かし、情報収集・発信を行うほか、観光交流・経済交流の促進に努めます。また、新潟市北京事務所においては、中国総領事館の誘致などを推進するほか、航空路新設や拡充への働きかけを行います。	○北京市をはじめとする地方政府との友好関係強化 ○コンテナ航路拡充に向けたポートセールスほか	同左	同左	経済交流等支援 情報の収集・発信
外資系企業誘致事業（再） 【経済・国際部】	海外での投資環境説明会の開催や優遇政策の活用により、進出可能性企業の発掘を行い、積極的な誘致活動を展開します。	○新潟市への外資系企業誘致 ○投資環境説明会の実施ほか	同左	同左	投資説明会の実施 6回（累計） 新潟市への誘致企業数 3社（累計）
外国人観光客誘致支援（再） 【経済・国際部】	新潟市内宿泊者数の送客数に応じてツアーを造成した旅行エージェントに報償金を支給します。	○送客報奨金制度	同左	同左	外国人宿泊者数 40,000人
海外への観光PRの推進（再） 【経済・国際部】	中国、台湾等を対象として、国のVJCや県協議会等と連携を図りながら、旅行関係者に対する観光説明会の開催や観光セールスなどの活動により、外国人観光客の拡大を図ります。	○観光説明会実施 ○国際観光展参加ほか	同左	同左	外国人入込客数 56,000人
「ウェルカム」体制の確立（再） 【経済・国際部】	外国語サインの充実や外国人観光客受入体制の整備等を行います。	○外国人観光客受入体制整備事業ほか	同左	同左	外国人入込客数 56,000人
農産物輸出促進事業（再） 【農林水産部】	輸出相手国の市場特性や需要ニーズの把握、輸入の取り扱いに対する実態調査など、農産物の輸出に向けて情報の収集・提供、試験輸出など必要な支援を行います。	○農産物の試験輸出に係る経費の一部助成 ○新潟市農産物輸出推進協議会の開催 など	同左	同左	実施
農産物輸出促進事業（再） 【経済・国際部】	安心・安全・高品質な本市の農産物を海外に輸出し、新潟の知名度アップを図るとともに、農産物の新たな販路を開拓します。	○青果物、米、花き等の試験輸出及びプロモーション実施	同左	同左	試験輸出・プロモーション実施

◆ 施策展開 ◆

(2) 幅広い分野で交流を深める

□環日本海地域における牽引役としての国際都市を目指し、さらに広く世界に開かれた国際交流を推進していくため、姉妹・友好都市や交流協定都市をはじめとした世界のさまざまな国や地域の都市との間で、幅広い分野での交流の拡大を図ります。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
ガルベストーン市との交流事業 【経済・国際部】	使節団・事務団の派遣・受入などを通じて、継続的で安定した姉妹都市交流を推進するとともに、国際化の進展にあわせ、新たな交流のあり方を探っていきます。	○ガルベストーン市へ使節団派遣	○ガルベストーン市使節団受入	○ガルベストーン市へ使節団派遣	実施
ハルビン市との交流事業 【経済・国際部】	使節団・事務団の派遣・受入をはじめ、友好都市提携30周年記念事業の開催などを通じて、継続的で安定した友好都市交流を推進するとともに、国際化の進展にあわせ、新たな交流のあり方を探っていきます。	○ハルビン市使節団受入 ○ハルビン市へ事務担当者派遣	○ハルビン市へ使節団派遣 ○ハルビン市事務担当者受入 ○ハルビン市友好都市30周年記念事業	○ハルビン市使節団受入 ○ハルビン市へ事務担当者派遣	実施
ウラジオストク市との交流事業 【経済・国際部】	使節団・事務団の派遣・受入をはじめ、姉妹都市提携20周年事業の開催などを通じて、継続的で安定した姉妹都市交流を推進するとともに、国際化の進展にあわせ、新たな交流のあり方を探っていきます。	○ウラジオストク市へ使節団派遣 ○ウラジオストク市事務担当者受入	○ウラジオストク市使節団受入 ○ウラジオストク市へ事務担当者派遣	○ウラジオストク市へ使節団派遣 ○ウラジオストク市事務担当者受入	実施
ハバロフスク市との交流事業 【経済・国際部】	使節団・事務団の派遣・受入などを通じて、継続的で安定した姉妹都市交流を推進するとともに、国際化の進展にあわせ、新たな交流のあり方を探っていきます。	○ハバロフスク市使節団受入 ○ハバロフスク市へ文化団派遣ほか	○ハバロフスク市へ使節団派遣 ○ハバロフスク市へ事務担当者派遣	○ハバロフスク市使節団受入 ○ハバロフスク市事務担当者受入	実施

ビロビジャン市との交流事業 【経済・国際部】	使節団・事務団の派遣・受入などを通じて、継続的で安定した姉妹都市交流を推進するとともに、国際化の進展にあわせ、新たな交流のあり方を探っていきます。	○ビロビジャン市使節団受入 ○ビロビジャン市へスポーツ団派遣ほか	○ビロビジャン市へ使節団派遣 ○ビロビジャン市へ事務担当者派遣	○ビロビジャン市使節団受入 ○・ビロビジャン市事務担当者受入	実施
ナント市との交流事業 【経済・国際部】	ナント市との姉妹都市提携に向けて、市民のナント市に対する理解を深めながら気運を醸成していきます。	○ナント市との姉妹都市提携・機運醸成事業			実施
ウルサン広域市との交流事業 【経済・国際部】	使節団・事務団の派遣・受入や機会を捉えた交流を通じて、两市間の交流を促進していきます。	○ウルサン市へ使節団派遣			実施

◆ 施策展開 ◆

(3) 世界に開かれたまちづくり

□さまざまな国の異なる文化や習慣を理解できる国際感覚に優れた市民をはぐくむとともに、本市に在住する外国籍市民も同じ地域社会の一員として、安心して生活できるような世界に開かれたまちづくりを進めます。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
国際交流・協力活動の支援 【経済・国際部】	市民団体などが主催する意義ある国際交流・協力活動に対して共催、助成、後援を行うとともに、国際交流・協力団体との情報や意見交換などを通じて活動を支援していきます。	○共催、助成、後援 ○にいがた国際交流会議ほか	同左	同左	実施
国際理解・異文化理解の促進 【経済・国際部】	高校生留学奨学生派遣事業、にいがた国際映画祭、外国を知る講座などの各種事業を通じて、市民の国際理解・異なる文化への理解を促進していきます。	○高校生留学奨学生派遣事業 ○にいがた国際映画祭ほか	同左	同左	実施
港湾整備事業（再） 【都市政策部】	日本海側の中核国際港湾としての機能を発揮できるよう、港湾施設の整備を進めます。	○県事業負担金	同左	同左	外貨コンテナ取扱量 208千TEU

新潟空港整備事業 (再) 【都市政策部】	地域拠点空港としての機能を高め、航空需要の増加を図るとともに、本市の国際化の進展や地域経済の活性化に寄与するため、空港施設の整備を行います。	○排水工 ○誘導道路改良 ○安全対策工ほか	同左	同左	使い勝手の良い施設整備の充実
3,000m級滑走路の整備促進(再) 【都市政策部】	3,000m級滑走路の整備について、関係機関に働きかけるとともに、滑走路延長の条件として必要となる航空需要の拡大や滑走路延長の機運醸成などを図ります。	○関係機関等への働きかけほか	同左	同左	拠点空港としての滑走路延長への機運醸成
外国籍市民懇談会の開催 【経済・国際部】	多文化共生のまちづくりを進めるため、外国籍市民の人権や生活など様々な問題について議論する懇談会を開催します。	○外国籍市民懇談会の開催	同左	同左	実施
災害時における在住外国人支援事業 【経済・国際部】	在住外国人を対象に、防災知識の普及啓発を図るとともに、関係機関等と連携した支援について検討を進めていきます。	○災害時における在住外国人支援事業	同左	同左	実施
在住外国人・留学生支援 【経済・国際部】	外国語による情報提供、日本語学習機会の提供、外国語による相談窓口の開設などの各種事業を通じて、在住外国人・留学生の生活を支援していきます。	○外国語情報紙発行 ○日本語教育講座ほか	同左	同左	実施
特産品・土産品の振興 (再) 【経済・国際部】	新潟の優れた特産品や民芸品を広く紹介・宣伝し、特産品・土産品の販路拡大に向け、全国の主要都市において観光物産展を開催するなどして振興に努めます。	○「新潟の観光と物産展」開催 ○土産品コンクール開催	○「新潟の観光と物産展」開催	○「新潟の観光と物産展」開催 ○土産品コンクール開催	物産展開催 18回実施
広域観光連携の推進 (再) 【経済・国際部】	観光誘客及び宿泊日数の増加を目的として、佐渡、会津、庄内地域との近隣観光地と連携した周遊観光コースの提供を行います。	○周辺地域との連携を図り、共同でのPR活動等を行う。ほか	同左	同左	観光入込客数 1,400万人 宿泊者数 172万人
観光資源・観光イベントの充実(再) 【経済・国際部】	快適で安全な海水浴場を提供するとともに、「新潟まつり」の活性化や「食の陣」の通年展開など各種イベントの充実を図ります。	○新潟まつり開催補助 ○食に陣開催補助ほか	同左	同左	観光入込客数 1,400万人 宿泊者数 172万人

「おもてなし」体制の 充実（再） 【経済・国際部】	「みなとまち」観光の定番コースを構築するほか、観光案内センターの増設や観光誘導案内板等都市サインの沿道整備に努めるほか、観光ボランティアガイドの育成等市民参加型の受入体制を進める。	○モデル観光コースの設定 ○観光誘導案内板設置 ○観光循環バス運行事業 ○観光ボランティアガイドの育成ほか	○観光循環バス運行事業 ○角田山周遊バス運行	○観光循環バス運行事業 ○角田山周遊バス運行	観光入込客数 1,400万人
国際交流推進事業 （再） 【教育委員会事務局】	諸外国の青少年と新潟市の青少年との相互交流を通じて友好親善を図るとともに、すべての小学校に外国語指導助手を配置して、子どもが外国の生活や文化などに慣れ親しんだり外国語に触れたりする活動を推進します。	○小学校への外国語指導助手の配置 ○ナント市派遣，ガルベストン市受入	○小学校への外国語指導助手の配置 ○ナント市受入，ガルベストン市派遣	○小学校への外国語指導助手の配置 ○ウルサン市派遣，ハルビン市受入	相互訪問児童生徒数 32人
国際子どもフォーラムの開催（再） 【教育委員会事務局】	国際交流使節団と子どもの交流を広げるために、近隣の小中学校から希望者を募り、訪問学校先でフォーラムを開催し、コミュニケーション能力の育成を図ります。	○フォーラムの開催	同左	同左	参加児童生徒が有意義だと感じた割合 80%

◆ 施策展開 ◆

（４）国際交流を通じた平和の推進

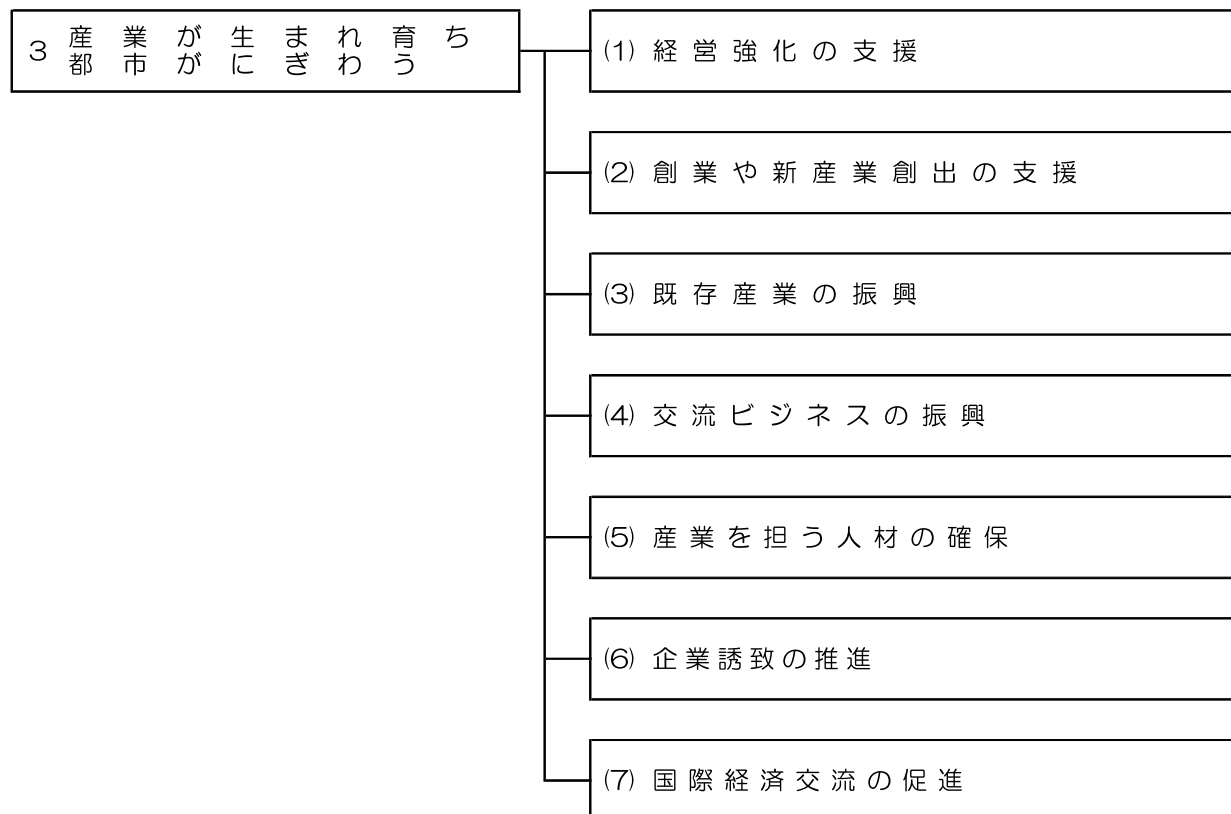
□環日本海地域をはじめとする世界平和の架け橋となるため、平和を推進する国際交流拠点都市を目指します。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
平和推進事業 【総務部】	環日本海における国際交流拠点都市として、世界平和の架け橋となる取り組みを進めるとともに、非核平和都市宣言の趣旨を普及させるとともに、次世代を担う青少年等に平和の尊さを継承します。	○市内中学生及び留学生の広島平和記念式典派遣	同左	同左	派遣人数 28人

3 産業が生まれ育ち都市がにぎわう

◆ 施策体系 ◆



◆ 施策展開 ◆

(1) 経営強化の支援

□ 中小企業などの事業環境を整備するため、積極的に産業情報の受発信を行うとともに、産学官連携による総合的な支援、金融支援策などを講じます。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22 の目標
		H20	H21	H22	
新事業創造支援事業 【経済・国際部】	新潟 IPC 財団の相談機能を強化するほか、産業支援機関や大学等との連携により、中小企業の事業高度化や販路拡大などに必要な支援策を講じます。	○総合相談窓口の充実 ○事業の高度化支援、産学連携 ほか	同左	同左	支援数 (会社・人) 1,050件(累計)

中小企業制度融資貸付事業 【経済・国際部】	制度融資や信用保証料補助などの金融支援策を実施し、中小企業者の資金調達 の円滑化を図ります。	○制度融資な どの金融支援 の実施	同左	同左	制度融資な どの実施
--------------------------	---	-------------------------	----	----	---------------

◆ 施策展開 ◆

(2) 創業や新産業創出の支援

□新産業の創出と既存産業の活性化を図るため、バイオをはじめとする新技術の活用を促進するほか、将来性のある事業活動を行うベンチャー企業や新たなアイデアを用いた新規事業の創出について支援を行います。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の 目標
		H20	H21	H22	
創業の支援 【経済・国際部】	新規創業や新たな事業展開の促進を図るため、将来性のある事業活動を行うベンチャー企業等に対し支援を行うとともに、新たなアイデアによる新規創業の創出を支援することで、地域産業の更なる活性化を図ります。	○支援対象業種拡大の検討・実施 ○情報系ベンチャー企業支援	同左	同左	助成実施
インキュベーション施設整備 【経済・国際部】	中小ベンチャー企業の事業創出や起業の促進を図るため、インキュベータ（ふか）施設を安価で提供し、地域産業の活性化を図ります。	○情報系ベンチャー企業への施設支援	○情報系ベンチャー企業への施設支援	○情報系ベンチャー企業への施設支援 ○対象業種拡大の検討・実施	助成実施
新潟バイオリサーチパーク構想推進事業 【経済・国際部】	新潟薬科大学周辺に生命・健康科学関連分野の知的集約、情報集積を図ることにより、バイオ技術に関する産学の共同研究を促進し、新産業の創出、産業技術の高度化並びに地域産業の活性化を図ります。	○研究開発施設の誘致活動 ○産学共同研究の促進 ほか	同左	同左	誘致活動などの実施

◆ 施策展開 ◆

(3) 既存産業の振興

□生活に密着した商店街の衰退の問題に対応するため、さまざまな支援により活性化を図ります。
また、製造業を中心とした既存工業の振興や、伝統的工艺品産業などの振興と技術の向上のため、商品開発支援やPRの強化を進めます。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
中心市街地商店街活性化推進事業 【経済・国際部】	中心市街地にある商店街の活性化のため、それぞれの商店街の意欲や目的、計画の熟度に合わせた支援を行うことにより、中心市街地の商業を活性化させ、商都新潟の魅力をアピールします。	○ 各種商店街支援制度 ○ パンチャー支援（ヨナレ）	同左	同左	中心市街地の活性化
地域商店街活性化推進事業 【経済・国際部】	各地域の商店街を活性化することにより個性や伝統を大切に、商店街を核とした地域の特色を活かしたまちづくりを実現させます。	○各種商店街支援制度	同左	同左	地域商店街の活性化
事業拡大への支援 【経済・国際部】	製造業を中心とした既存工業の振興のため、行政からの情報発信や工業団地の高度化、事業拡大への支援などをすすめる、地域経済の活性化と雇用の場の拡大を図ります。	○製造業実態調査結果などから施策の検討・実施 ○農工連携の検討・支援	同左	同左	施策の検討・実施
伝統工芸の育成・支援 【経済・国際部】	近年、売り上げの低迷、従業員の高齢化と減少、後継者不足などの厳しい状況にある伝統工芸の育成・支援を図るとともに、見本市などの開催を通じて活性化に努め、伝統的地場産業の振興を図ります。	○展示会の開催3回/年 ○技術保存研修会の開催10回/年 ほか	同左	同左	展示会、研修会の開催

◆ 施策展開 ◆

(4) 交流ビジネスの振興

□新潟の魅力をPRし、国内外から多くの観光客の誘致やコンベンションの開催に努めることにより、観光産業の振興を図ります。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
特産品・土産品の振興 【経済・国際部】	新潟の優れた特産品や民芸品を広く紹介・宣伝し、特産品・土産品の販路拡大に向け、全国の主要都市において観光物産展を開催するなどして振興に努めます。	○「新潟の観光と物産展」開催 ○土産品コンクール開催	○「新潟の観光と物産展」開催	○「新潟の観光と物産展」開催 ○土産品コンクール開催	物産展開催 18回実施
広域観光連携の推進 【経済・国際部】	観光誘客及び宿泊日数の増加を目的として、佐渡、会津、庄内地域との近隣観光地と連携した周遊観光コースの提供を行います。	○周辺地域との連携を図り、共同でのPR活動等を行う。ほか	同左	同左	観光入込客数 1,400万人 宿泊客数 172万人
観光資源・観光イベントの充実 【経済・国際部】	快適で安全な海水浴場を提供するとともに、「新潟まつり」の活性化や「食の陣」の通年展開など各種イベントの充実を図ります。	○新潟まつり開催補助 ○食の陣開催補助ほか	同左	同左	観光入込客数 1,400万人 宿泊客数 172万人
「おもてなし」体制の充実 【経済・国際部】	「みなとまち」観光の定番コースを構築するほか、観光案内センターの増設や観光誘導案内板等都市サインの沿道整備に努めるほか、観光ボランティアガイドの育成等市民参加型の受入体制を進めます。	○モデル観光コースの設定 ○観光誘導案内板設置 ○観光循環バス運行事業 ○観光ボランティアガイドの育成ほか	○観光循環バス運行事業 ○角田山周遊バス運行	○観光循環バス運行事業 ○角田山周遊バス運行	観光入込客数 1,400万人
コンベンション開催助成 【政策企画部】	コンベンション主催者に対する誘致活動及び各種開催支援を行い、開催件数・参加人数の増加を図ります。	○コンベンション開催補助	同左	同左	国際コンベンション件数 27件
外国人観光客誘客支援 【経済・国際部】	新潟市内宿泊者数の送客数に応じてツアーを造成した旅行エージェントに報償金を支給します。	○送客報奨金制度	同左	同左	外国人宿泊者数 40,000人
海外への観光PRの推進 【経済・国際部】	中国、台湾等を対象として、国のVJCや県協議会等と連携を図りながら、旅行関係者に対する観光説明会の開催や観光セールスなどの活動により、外国人観光客の拡大を図ります。	○観光説明会実施 ○国際観光展参加ほか	同左	同左	外国人入込客数 56,000人

「ウェルカム」体制の 確立 【経済・国際部】	外国語サインの充実や外国人観光客受 入体制の整備等を行います。	○外国人観光 客受入体制整 備事業 ほか	同左	同左	外国人入込 客数 56,000人
------------------------------	------------------------------------	----------------------------	----	----	------------------------

◆ 施策展開 ◆

(5) 産業を担う人材の確保

□若年者・女性・中高年齢者・障がい者の就業を円滑に進めるとともに、中小企業における人材の育成や、将来の地域産業を担う人材の輩出などを図ります。また、誰もが家庭生活と社会生活が両立でき、いきいきと豊かに暮らせるまちづくりを進めます。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の 目標
		H20	H21	H22	
創業意識育成促進事業 【経済・国際部】	中・高校生の仕事観・職業観を育てるとともに、自ら仕事を創造する能力とチャレンジ精神を身につけるためにトレーニングゲームや講演会を実施します。	○トレーディングゲームの実施 ○経営トップ等による講演会	同左	同左	トレーディングゲーム・講演会体験者数 1,900人
中小企業人材育成事業 【経済・国際部】	中小企業の優秀な人材の育成・確保を推進し資質の向上や能力開発・技術力の向上等を図るため、研修会の受講に係る経費の一部を補助します。	○中小企業人材育成補助	同左	同左	補助事業の実施
就労支援事業 【経済・国際部】	雇用情勢は依然として厳しいため、若年者、女性、高年齢者、障がい者の雇用の拡大と確保を図ります。	○障がい者雇用奨励助成金の交付 ○中高年齢者パソコン講習の実施ほか	同左	同左	障がい者雇用助成対策実施
若年者就労支援事業 【経済・国際部】	社会問題となっている若年無業者（ニート）に対して、職業的自立支援の面から積極的に支援します。	○各種支援プログラムの実施	同左	同左	実施
ものづくり・技づくり 伝承支援事業 【経済・国際部】	団塊の世代の大量退職、若年者の技能職離れが進み、技能の伝承が危惧されているため、関係団体等と連携を強化するなどして伝承をサポートします。	○技能職場体験の実施 ○新潟市職業訓練協会への支援 ほか	同左	同左	技能職場体験者数 40人

勤労者実態把握事業 【経済・国際部】	労働条件，職場環境の向上を図るため，各種調査を行い，企業へ情報を提供し，意識啓発を図り，男女がともに働きやすい職場づくりを推進します。	○賃金労働時間等実態調査ほか	同左	同左	調査の実施
勤労者福祉支援事業 【経済・国際部】	補助金交付や貸付，施設の管理運営委託をすることにより，間接的に勤労者の生活安定と勤労意欲の向上等を図ります。	○メーカー開催費補助金交付 ○県労働者信用基金協会貸付金交付ほか	同左	同左	助成 施設の管理委託
男女共同参画啓発事業の充実（再） 【市民生活部】	男女共同参画を進めるため，市民，事業者，市民団体や庁内外の関係機関と連携し啓発を行います。	○市民への意識啓発 ○行動計画の進行管理，職員の啓発，調査研究	同左	同左	実施
男性の育児休業取得促進事業（再） 【市民生活部】	ワーク・ライフ・バランスの推進を図るとともに，性別による固定的な役割分担意識を解消するため，男性の育児参加を促進します。	○男性育児休業取得者及び事業主に奨励金の支給	同左	同左	男性育児休業取得率 5 %
男女共同参画に関する基礎調査（再） 【市民生活部】	男女共同参画に関する市民の意識と実態などを定期的に調査し，施策立案や評価の資料に役立てます。		基礎調査		実施
男女共同参画推進センター事業の充実（再） 【市民生活部】	男女共同参画の啓発や人材育成，市民の学習や活動を支援するための講座開催や図書・他都市の情報などを収集，提供するとともに，情報誌発行により，意識啓発を図ります。	○主催講座の開催 ○情報紙，啓発紙の発行	同左	同左	講座延べ参加者数 1,200人
アルザフォーラムの開催（再） 【市民生活部】	市民の自主的な学習・交流の場として，男女共同参画を広くPRするイベントとして，市民と共同で開催します。	○アルザフォーラムの開催	同左	同左	延べ参加者数 1,500人

◆ 施策展開 ◆

(6) 企業誘致の推進

□事業の縮小や廃止をする企業の動きが目立つ中、製造業をはじめとした産業の活性化と雇用の拡大を図るため、国内外から活力ある優良企業の誘致を進めます。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
企業誘致への助成・推進 【経済・国際部】	市内製造業をはじめとした工業の停滞を避けるため、市外から活力ある優良企業を誘致し、産業の活性化と雇用の拡大、税収入の増加を図ることを目的とします。	○市外からの優良企業誘致活動 ほか	○市外からの優良企業誘致活動 ○首都圏において企業立地説明会の開催 ほか	○市外からの優良企業誘致活動ほか	助成、誘致活動の実施
商業誘致の推進 【経済・国際部】	新潟商工会議所が構築した空き店舗検索システム「あきないくん」等を活用し、空き店舗情報を的確に捉え、また提供することにより魅力と競争力ある個店の誘致を進めます。	○魅力ある商業個店の誘致活動	同左	同左	的確な情報収集
産業活性化研究開発支援事業 【経済・国際部】	ニーズに応じた施策を検討するとともに、市内外の大学等との連携強化や研究者ネットワークの構築等知的財産活用のための環境整備を進めます。	○研究開発施設の立地・誘致活動と立地促進補助金の交付 ほか	同左	同左	助成、誘致活動の実施
外資系企業誘致事業(再) 【経済・国際部】	海外での投資環境説明会の開催や優遇政策の活用により、進出可能性企業の発掘を行い、積極的な誘致活動を展開します。	○新潟市への外資系企業誘致 ○投資環境説明会の実施 ほか	同左	同左	投資説明会の実施 6回(累計) 新潟市への誘致企業数 3社(累計)

◆ 施策展開 ◆

(7) 国際経済交流の促進

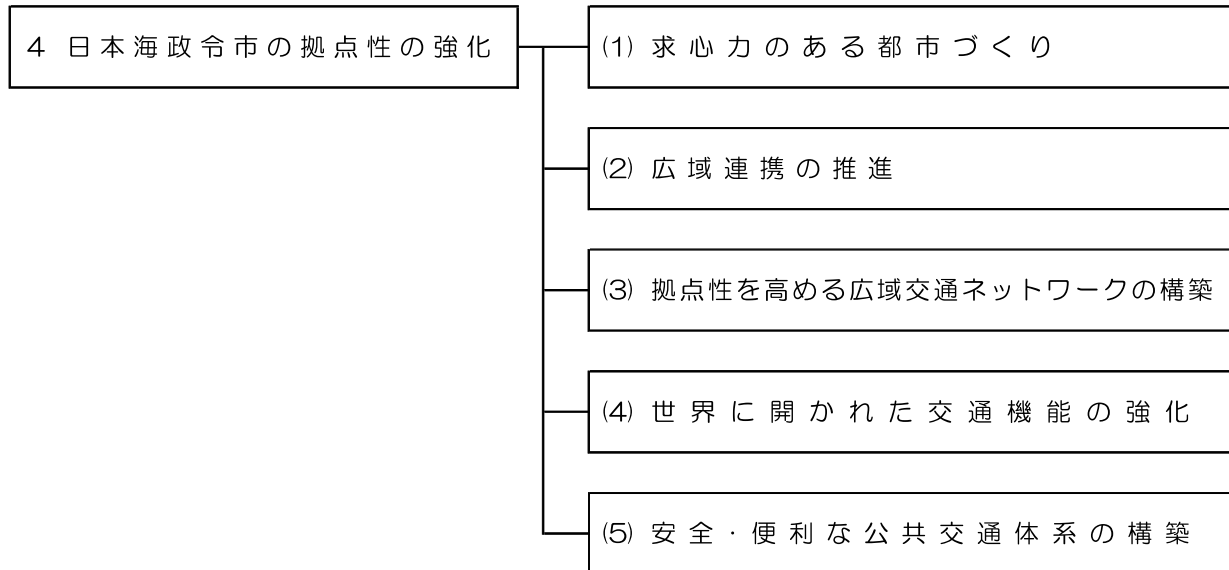
□地域経済の活性化や雇用拡大を図るため、日本海側の国際経済交流拠点都市としての特性を活かし、海外とのビジネスチャンスの創出に努めるなど、経済のグローバル化に即応した取組を展開します。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
都市間経済交流推進事業 【経済・国際部】	姉妹・友好都市との経済交流の推進に加え、東アジアを中心として、新たな交流可能性のある都市との経済交流を推進します。	○中国・ロシア極東との経済交流ほか	同左	同左	海外見本市参加企業数 (累計) 56社
新潟港・新潟空港利用活性化事業(再) 【経済・国際部】	新潟県等関係機関と協力し、既存航路の拡充と新規航路の誘致を働きかけるとともに、集荷貨物の取り扱い体制の改善を進め、新潟港の活性化を図ります。	○国内外ポートセールス ○新潟港説明会	同左	同左	ポートセールスの実施
海外拠点施設運営事業 【経済・国際部】	現地拠点の優位性を活かし、情報収集・発信を行うほか、観光交流・経済交流の促進に努めます。また、新潟市北京事務所においては、中国総領事館の誘致などを推進するほか、航空路新設や拡充への働きかけを行います。	○北京市をはじめとする地方政府との友好関係強化 ○コンテナ航路拡充に向けたポートセールスほか	同左	同左	経済交流等支援情報の収集・発信
外資系企業誘致事業 【経済・国際部】	海外での投資環境説明会の開催や優遇政策の活用により、進出可能性企業の発掘を行い、積極的な誘致活動を展開します。	○新潟市への外資系企業誘致 ○投資環境説明会の実施ほか	同左	同左	投資説明会の実施 6回(累計) 新潟市への誘致企業数 3社(累計)
農産物輸出促進事業(再) 【農林水産部】	輸出相手国の市場特性や需要ニーズの把握、輸入の取り扱いに対する実態調査など、農産物の輸出に向けて情報の収集・提供、試験輸出など必要な支援を行います。	○農産物の試験輸出に係る経費の一部助成 ○新潟市農産物輸出推進協議会の開催 など	同左	同左	実施
農産物輸出促進事業(再) 【経済・国際部】	安心・安全・高品質な本市の農産物を海外に輸出し、新潟の知名度アップを図るとともに、農産物の新たな販路を開拓します。	○青果物、米、花き等の試験輸出及びプロモーション実施	同左	同左	試験輸出・プロモーション実施

4 日本海政令市の拠点性の強化

◆ 施策体系 ◆



◆ 施策展開 ◆

(1) 求心力のある都市づくり

□近年の社会経済環境の変化などにより衰退しつつある中心市街地の賑わいを創出するため、都心機能の強化や地区間相互の回遊性を高める取組を進めます。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
中心市街地活性化推進事業（再） 【都市政策部】	新・中心市街地活性化基本計画を基に新規事業の検討を進めるとともに、特に古町周辺地区においては、まちづくり交付金を活用した各種事業を実施するなど、中心市街地の活性化を推進します。	○まちなかお宝解説板等整備 ○湊まち新潟賑わい拠点整備 ほか	同左	○まちなかお宝解説板等整備 ほか	古町商店街歩行者通行量 40,800 人 / 日
水と緑のみちづくり推進事業（再） 【都市政策部】	湊まち新潟と呼ぶにふさわしい、潤いを与える水や緑を活かした魅力あるまちなかを実現するため、歴史や文化を活かした水と緑のみちづくりを推進します。	○測量調査、実施設計	○整備工事	○整備工事	整備工事完了

新潟駅周辺地区の整備 【都市政策部】	政令市新潟の陸の玄関口となる新潟駅周辺の整備を推進し、市民や訪れる人にとって快適で魅力的な交通拠点、都市拠点づくりを行います。	○連続立体交差 ○新潟鳥屋野線整備 ○新潟駅西線整備 ○新潟駅新幹線・在来線共用ホーム整備事業 ほか	同左	同左	連続立体交差、新潟鳥屋野線、新潟駅新幹線・在来線共用ホーム整備事業等の実施
鳥屋野潟南部開発計画推進事業 【都市政策部】	鳥屋野潟南部開発構想に従い、協議会等を組織し、調査・研究や、まちづくり組織への支援・助成により、総合的な整備を推進します。	○鳥屋野潟南部整備推進協議会への負担金	同左	同左	事業の実施
県立鳥屋野潟公園整備事業 【都市政策部】	鳥屋野潟の周辺において、広域的な憩いの場として、スポーツ公園の整備を行います。	○公園整備を実施	同左 *野球場完成	同左	県による事業
美咲町地区整備推進事業 【都市政策部】	広域的な行政・業務拠点の形成を図るため、土地利用の促進を進めます。	○整備促進	同左	同左	整備促進の働きかけ
計画的な都市のリニューアルの促進 【都市政策部】	都心部や各地域のまちなかにおいて魅力やにぎわいを創出するために、公開空地や公益施設の整備を伴う建築物の整備に要する費用の一部を助成します。	○まちなか環境形成促進助成の実施 ○暮らし・にぎわい再生事業の促進	同左	同左	事業の実施
市街地再開発事業等の推進 【都市政策部】	市街地の整備改善、良好な市街地住宅の供給等を促進するため、土地利用の共同化、高度化等に寄与するまちなか再生建築物等の整備費用の一部を助成します。	○西堀通6番町地区まちなか再生建築物等整備事業 ほか	同左	○万代2丁目地区まちなか再生建築物等整備事業	住宅の整備戸数 525戸
まちづくり推進活動への助成 【都市政策部】	計画的に市街地整備を推進する団体に対し、整備方針の作成や権利者調整に要する費用、広報誌の作成など主にまちづくり計画策定の初動期の費用に対し助成します。	○助成金交付	○検討に要する費用の助成		助成件数 2件

◆ 施策展開 ◆

(2) 広域連携の推進

□政令市として日本海側の拠点性を高めるために、新たな交流ネットワーク機能を目指します。

◆ 施策展開 ◆

(3) 拠点性を高める広域交通ネットワークの構築

□広域な地区間の交流・連携のための移動時間の短縮や渋滞の解消のために、高速道路や幹線道路の整備を行います。

□2014年問題の対応を含め、広域交通拠点性確立のため、羽越本線高速化や上越新幹線活性化への取組を進めます。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
スマートIC整備促進事業 【土木部】	整備効果が大きく期待される施設の周辺のSA・PA等において、低コストで整備可能なスマートICの設置を行います。	○磐越道(R403交差点) ○日東道(豊栄SA) ○北陸道(黒崎PA)	○日東道(豊栄SA) ○北陸道(黒崎PA)	○磐越道 ○北陸道(黒崎PA)	磐越道・R403交差点の本格運用
日本海沿岸東北自動車道 【土木部】	本市と県北地域や山形県・秋田県などの東北圏と連携を強化し、交流圏の拡大支援を図るとともに、緊急輸送道路としても重要であることから、整備を促進します。	○整備促進	同左	同左	整備促進
磐越自動車道 【土木部】	磐越道における、より安定した道路サービスが受けられるように、暫定2車線区間の4車線化への整備を促進します。(民間事業)	○整備促進	同左	同左	整備促進
新潟中央環状道路整備事業 【土木部】	各地域を連絡する環状道路を整備し、それぞれの地域の担う役割・機能を有機的に結びつけ、人・物・情報の交流を拡大します。	○用地買収 ○道路改良	同左	同左	事業区間の整備推進及 R116～R49間の都市計画決定

<p>国県道の整備</p> <p>【土木部】</p>	<p>各地域を連絡する放射状道路と環状道路を整備することで、それぞれの地域の担う役割・機能を有機的に結びつけ、人・物・情報の交流を拡大します。</p>	<p>○国道7号万代橋下流橋事業</p> <p>○国道113号松浜橋上流橋 ほか</p>	同左	同左	<p>松浜橋上流橋(R113)、両郡橋(長岡栃尾巻線)等の供用</p>
<p>幹線市道の整備</p> <p>【土木部】</p>	<p>都心や都市拠点間の交通を円滑にするため、川端町入船町線、網川原線をはじめとした幹線市道の整備を推進します。</p>	<p>○川端町入船町線ほか</p> <p>10路線</p>	同左	同左	<p>寺尾線等の供用</p>
<p>都市計画道路網再編検討事業</p> <p>【都市政策部】</p>	<p>長期未着手の都市計画道路について、社会情勢の変化や交通需要の変化を踏まえ、計画の必要性や実現性を検証し、都市計画道路の見直しを検討します。</p>	<p>○見直し方策の検討と見直し路線の抽出</p>	<p>○都市計画道路の見直し手続き</p>	同左	<p>都市計画道路見直しの一部手続き</p>
<p>羽越本線高速化促進事業</p> <p>【都市政策部】</p>	<p>羽越本線の高速化を推進し、沿線自治体や関係諸団体が構成する同盟会の活動を通じ、国やJRに対して要望を行います。</p>	<p>○羽越本線高速化促進大会</p> <p>○羽越本線高速化シンポジウムなど</p>	同左	同左	<p>地域連携事業の実施 事業化の検討</p>
<p>上越新幹線沿線活性化推進事業</p> <p>【政策企画部】</p>	<p>上越新幹線活性化同盟会の活動などを通じ、関係市町村等との連携強化を図りながら、2014年問題の一般への周知・啓発や必要な調査などを行います。</p>	<p>○2014年問題の周知・啓発活動</p> <p>○シンポジウム開催等</p>	同左	同左	<p>活動継続</p>
<p>新潟駅周辺地区の整備(再)</p> <p>【都市政策部】</p>	<p>政令市新潟の陸の玄関口となる新潟駅周辺の整備を推進し、市民や訪れる人にとって快適で魅力的な交通拠点、都市拠点づくりを行います。</p>	<p>○連続立体交差</p> <p>○新潟鳥屋野線整備</p> <p>○新潟駅西線整備</p> <p>○新潟駅新幹線・在来線共用ホーム整備事業 ほか</p>	同左	同左	<p>連続立体交差、新潟鳥屋野線、新潟駅新幹線・在来線共用ホーム整備事業等の実施</p>

◆ 施策展開 ◆

(4) 世界に開かれた交通機能の強化

□港の活性化のために、港湾機能の強化や利用促進などを図るとともに、駅から空港のアクセスの向上を図り、空港の利用を促進することにより、国際都市としての拠点性を高めます。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
新潟港・新潟空港利用活性化事業 【経済・国際部】	新潟県等関係機関と協力し、既存航路の拡充と新規航路の誘致を働きかけるとともに、集荷貨物の取り扱い体制の改善を進め、新潟港の活性化を図ります。	○国内外ポートセールス ○新潟港説明会	同左	同左	ポートセールスの実施
港湾整備事業 【都市政策部】	日本海側の中核国際港湾としての機能を発揮できるよう、港湾施設の整備を進めます。	○県事業負担金	同左	同左	外貨コンテナ取扱量 208 千 TEU
新潟港利用活性化事業 【都市政策部】	既存航路の拡充と新規航路の開設により、地域経済の活性化と国際拠点性の向上を図ります。万代島に市民市場を開設し、みなとまち新潟を内外にアピールし交流人口を拡大します。	○ポートセールス ○日本海横断航路開設ほか	○ポートセールス ○日本海横断航路開設 ○万代島市民市場開設ほか	○ポートセールス ○日本海横断航路開設 ほか	市民市場利用者数 80 万人 外貨コンテナ航路数 13 航路
新潟空港整備事業 【都市政策部】	地域拠点空港としての機能を高め、航空需要の増加を図るとともに、本市の国際化の進展や地域経済の活性化に寄与するため、空港施設の整備を行います。	○排水工 ○誘導道路改良 ○安全対策工ほか	同左	同左	使い勝手の良い施設整備の充実
3,000m級滑走路の整備促進 【都市政策部】	3,000m級滑走路の整備について、関係機関に働きかけるとともに、滑走路延長の条件として必要となる航空需要の拡大や滑走路延長の機運醸成などを図ります。	○関係機関等への働きかけほか	同左	同左	拠点空港としての滑走路延長への機運醸成
新潟空港利用活性化事業 【都市政策部】	エアポートセールスの積極的な展開を図るとともに、新規就航・既存路線の拡充等の助成事業などにより、空港利用活性化を図ります。	○各種活性化支援事業ほか	同左	同左	航空路線数の増

空港周辺環境対策事業 【都市政策部】	国が指定した地域内の住宅所有者等の騒音防止工事等に対して、助成を行い、負担の軽減を図ります。	○防音工事 ○機能回復工事 ほか	同左	同左	騒音対策対象世帯の申請に対する事業実施率100%
空港アクセスの強化 【都市政策部】	バスによる短期的改善を図るとともに、中長期的な空港アクセスの実現化方策について、関係機関への働きかけ等検討を行います。	○短期施策（南口ロリムジンバス運行に向けた取組み）	○中・長期的施策の検討	同左	中・長期的施策の絞り込み

◆ 施策展開 ◆

(5) 安全・便利な公共交通体系の構築

- バスや鉄道など公共交通の利用を向上させる交通戦略プランやオムニバスタウン事業を推進し、自家用車との適切な役割分担の下、過度な自動車利用からの転換を図るため、利便性の高い公共交通体系の構築を図ります。
- 高齢者、障がい者などが生活しやすいように、交通施設のバリアフリー化などの環境整備に取り組みます。

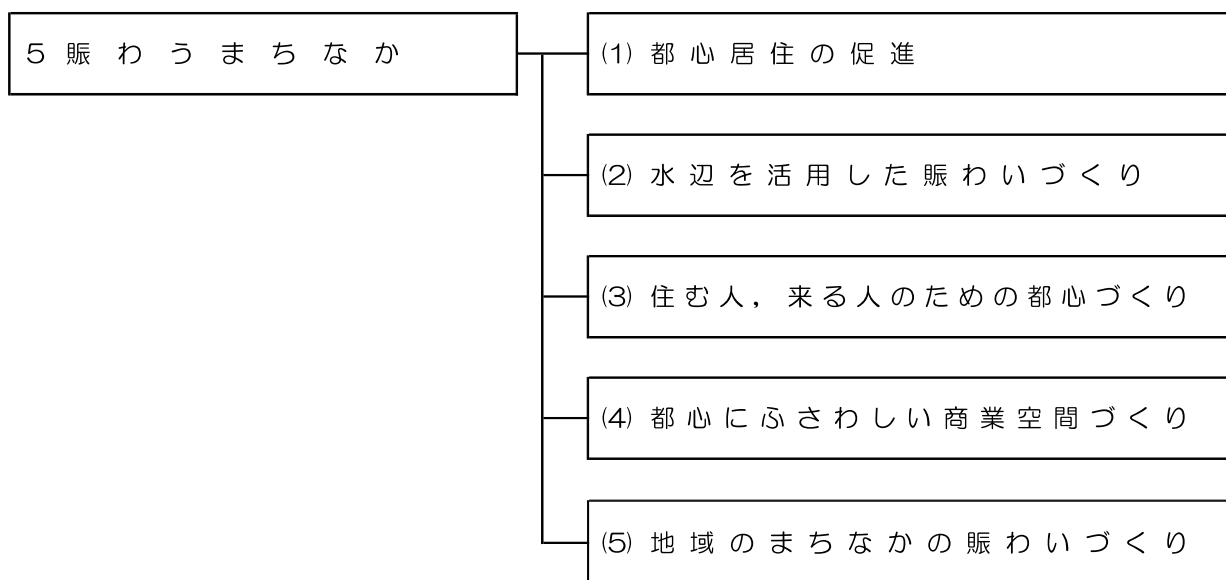
◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
バス交通支援事業 【都市政策部】	国や沿線自治体とともに不採算バス路線に対し補助を行うとともに、住民組織が主体となって運営する住民バスを支援し、また、必要な改善措置を講じながら区バスを運行し、生活交通の確保を図ります。	○バス交通等補助（住民バスなど） ○区バスの運行継続	同左	○バス交通等補助（住民バスなど） ○区バス見直し	制度継続（路線の維持・確保）
交通システム改善事業 【都市政策部】	各地域の特性やニーズに対応したきめ細かな交通計画を策定するとともに、具体的な事業計画やノーマイカーデー等の実施など公共交通の利用啓発に努めます。	○公共交通の利用環境の向上・利用促進 ほか	同左	同左	東堀・西堀交互通行化 郊外型バス接近表示システムの導入2箇所

オムニバスタウン整備総合対策事業 【都市政策部】	公共交通の利便性を高め、過度な自動車利用からの転換を促すため、基幹公共交通軸の形成を図り、安全・便利なバス交通体系の構築に取り組みます。	○事業推進	同左	同左	バリアフリー対応バス導入率：48% ICカードサービスの開始
内野駅周辺整備事業 【土木部】	公共交通への利用転換や、利用環境の向上を図るため、越後線内野駅の自由通路及び駅前広場を整備します。	○都市計画変更に向けた調査・JR協議	○基本設計	○実施設計	整備推進
バス停留所環境整備事業 【土木部】	公共交通への利用転換や、利用環境の向上を図るため、バス停の上屋を設置します。		○バス停上屋の設置	同左	整備推進
矢代田駅周辺整備事業 【土木部】	公共交通への利用転換や、利用環境の向上を図るため、信越線矢代田駅の駅前広場や周辺道路等を整備します。	○駅前広場整備 ○舟戸兎谷沖線整備			自由通路・橋上駅の供用
越後曽根駅地下歩道整備事業 【土木部】	公共交通への利用転換や、利用環境の向上を図るため、越後線越後曽根駅の地下歩道を整備します		○JR協議、調査	○測量、設計	整備推進
岩室駅周辺整備事業 【土木部】	公共交通への利用転換や、利用環境の向上を図るため、越後線岩室駅の周辺環境を整備します	○供用開始予定			H20 供用予定
巻潟東 IC 周辺整備事業 【土木部】	公共交通への利用転換や、利用環境の向上を図るため、パークアンドバスライド用の駐車場を増設します。 駐車場100台（新設）	○駐車場整備	○同左	○同左	整備推進
交通バリアフリー推進事業 【都市政策部】	公共交通機関を利用した移動の利便性及び安全性の向上を促進するため、施設のバリアフリー化が一体的に進められるよう働きかけるとともに、整備に対する支援を行います。	○新潟大学前駅EV1基		○白山駅EV2基（ES02基）	EV設置数 3基

5 賑わうまちなか

◆ 施策体系 ◆



◆ 施策展開 ◆

(1) 都心居住の促進

□ 高齢社会の到来，中心市街地の商店街の空洞化や人口減少への問題に対応するため，職住近接など利便性の高い住宅の供給と良好な都市環境の創出を行い，都心居住の促進を図ります。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の 目標
		H20	H21	H22	
都心居住促進事業 【建築部】	中心市街地で，低・未利用地等を活用し，共同住宅等の供給を行おうとする市民等に対し，都心居住促進活動助成の活用や関連制度等による支援等を行います。	○都心居住促進活動助成 ○都心居住促進ガイドブックによる普及啓発 ほか	同左	同左	助成制度の利用件数 2件/年
市街地再開発事業等の促進（再） 【都市政策部】	市街地の整備改善，良好な市街地住宅の供給等を促進するため，土地利用の共同化，高度化等に寄与するまちなか再生建築物等の整備費用の一部を助成します。	○西堀通6番町地区まちなか再生建築物等整備事業 ほか	同左	○万代2丁目地区まちなか再生建築物等整備事業	住宅の整備戸数 525戸

◆ 施策展開 ◆

(2) 水辺を活用した賑わいづくり

□市民に愛される潤いとやすらぎを感じられる親水空間を創出するため、水辺空間の整備や活用を促進します。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
水と緑のみちづくり 推進事業 【都市政策部】	湊まち新潟と呼ぶにふさわしい、潤いを与える水や緑を活かした魅力あるまちなかを実現するため、歴史や文化を活かした水と緑のみちづくりを推進します。	○測量調査、 実施設計	○整備工事	○整備工事	整備工事完了
入舟地区埋立地整備 事業（再） 【都市政策部】	廃棄物及び浚渫土砂の適正な処理を図るための処分場を西港区入舟地区に整備します。（県事業）	○整備促進	同左	同左	県による事業
新潟西海岸利用環境 整備推進事業（再） 【都市政策部】	西海岸で各種団体が開催する文化・スポーツ活動に対し支援を行うとともに、必要となる施設（トイレ・駐車場）の整備をします。	○海岸活用事業への支援と 利用促進のためのトイレの 整備	○利用促進のためのトイレ の整備 ○海浜利用環境整備事業	○利用促進のためのトイレ の整備 ○海浜利用環境整備事業	イベント実施数6回/年
港湾緑地整備事業 （再） 【都市政策部】	港の両岸の水際線を活かし、港の優れた景観や親水性の高い緑地空間の整備を進め、港を核とした交流を促進し、港を活性化させます(県事業)。	○整備促進	同左	同左	整備面積 (信濃川左岸緑地) 2.2ha
産地卸売市場移転新 設事業（再） 【農林水産部】	東港線水産市場の移転跡地を「万代島にぎわい空間創造」の場として活用するため、水産施設を撤去し、地産水産物の鮮度と衛生面でのイメージを高めるための機能を備えた施設整備を行います。	○実施設計	○施設整備		産地卸売市場の高機能化及び円滑な移転の達成
新潟港利用活性化事業 （再） 【都市政策部】	既存航路の拡充と新規航路の開設により、地域経済の活性化と国際拠点性の向上を図ります。万代島に市民市場を開設し、みなとまち新潟を内外にアピールし交流人口を拡大します。	○ポートセールス ○日本海横断航路開設 ほか	○ポートセールス ○日本海横断航路開設 ○万代島市民市場開設 ほか	○ポートセールス ○日本海横断航路開設 ほか	市民市場利用者数 80万人 外貨コンテナ航路数 13航路

ふるさと村船着場周辺整備事業 【土木部】	新潟ふるさと村船着場の利用環境の向上と舟運の魅力を高めるため、船着場周辺を整備します。	○導線整備、案内看板、待合施設(平成20年度完了)			平成20年度事業完了
-------------------------	---	---------------------------	--	--	------------

◆ 施策展開 ◆

(3) 住む人、来る人のための都心づくり

□観光で新潟を訪れる人々や住む人にとって、賑わいがあり、快適で安全性に配慮した都市と感じてもらえるようなまちづくりを進めます。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
中心市街地活性化推進事業 【都市政策部】	新・中心市街地活性化基本計画を基に新規事業の検討を進めるとともに、特に古町周辺地区においては、まちづくり交付金を活用した各種事業を実施するなど、中心市街地の活性化を推進します。	○まちなかお宝解説板等整備 ○湊まち新潟賑わい拠点整備 ほか	同左	○まちなかお宝解説板等整備 ほか	古町商店街歩行者通行量 40,800人/日
新津駅周辺地区まちづくり推進事業 【都市政策部】	都市機能が集積している新津駅周辺に、市民の様々な活動や交流及び地域福祉の機能を整備し、地域の拠点として自立したまちの形成を目指します。	○本町地区コミュニティセンター建設	同左	○イベント広場、シンボロード整備	本町地区歩行者通行量 5,640人/日
水と緑のみちづくり推進事業(再) 【都市政策部】	湊まち新潟と呼ぶにふさわしい、潤いを与える水や緑を活かした魅力あるまちなかを実現するため、歴史や文化を活かした水と緑のみちづくりを推進します。	○測量調査、実施設計	○整備工事	○整備工事	整備工事完了
電線類地中化整備事業(再) 【土木部】	安全で快適な歩行空間の確保と、美しい街並みの形成により都市景観の向上を図ること、また、緊急・救急交通路や避難路の確保を図るため、幹線道路を中心に電線類の地中化を進めます。	○国道113号(主)新潟黒埼インター匝口線など14路線	同左	同左	まちの顔となる幹線道路の無電柱化推進
ぶらり新潟まちめぐり整備事業(再) 【土木部】	中心市街地の賑わいの演出と、身近な生活の場におけるふれあいの場として、安全で快適な潤いのある道路空間を創出するとともに、それらを有機的に結び、自然・歴史・文化施設などへ周遊できる歩行者ネットワークの形成を進めます。	○古町通(古町通1~6)	○古町通(古町通1~6) ○中央3-81(東新道)	○古町通(古町通1~6)	整備推進

<p>特産品・土産品の振興 (再) 【経済・国際部】</p>	<p>新潟の優れた特産品や民芸品を広く紹介・宣伝し、特産品・土産品の販路拡大に向け、全国の主要都市において観光物産展を開催するなどして振興に努めます。</p>	<p>○「新潟の観光と物産展」開催 ○土産品コンクール開催</p>	<p>○「新潟の観光と物産展」開催</p>	<p>○「新潟の観光と物産展」開催 ○土産品コンクール開催</p>	<p>物産展開催 18回実施</p>
<p>広域観光連携の推進 (再) 【経済・国際部】</p>	<p>観光誘客及び宿泊日数の増加を目的として、佐渡、会津、庄内地域との近隣観光地と連携した周遊観光コースの提供を行います。</p>	<p>○周辺地域との連携を図り、共同でのPR活動等を行う。ほか</p>	<p>同左</p>	<p>同左</p>	<p>観光入込客数 1,400万人 宿泊者数 172万人</p>
<p>観光資源・観光イベントの充実(再) 【経済・国際部】</p>	<p>快適で安全な海水浴場を提供するとともに、「新潟まつり」の活性化や「食の陣」の通年展開など各種イベントの充実を図ります。</p>	<p>○新潟まつり開催補助 ○食の陣開催補助ほか</p>	<p>同左</p>	<p>同左</p>	<p>観光入込客数 1,400万人 宿泊者数 172万人</p>
<p>「おもてなし」体制の充実(再) 【経済・国際部】</p>	<p>「みなとまち」観光の定番コースを構築するほか、観光案内センターの増設や観光誘導案内板等都市サインの沿道整備に努めるほか、観光ボランティアガイドの育成等市民参加型の受入体制を進めます。</p>	<p>○モデル観光コースの設定 ○観光誘導案内板設置 ○観光循環バス運行事業 ○観光ボランティアガイドの育成ほか</p>	<p>○観光循環バス運行事業 ○角田山周遊バス運行</p>	<p>○観光循環バス運行事業 ○角田山周遊バス運行</p>	<p>観光入込客数 1,400万人</p>

◆ 施策展開 ◆

(4) 都心にふさわしい商業空間づくり

□古町・万代など商都新潟の顔として全国にアピールできる中心市街地を形成するために、中心市街地内にある商店街の活性化を図ります。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
中心市街地商店街活性化推進事業(再) 【経済・国際部】	中心市街地にある商店街の活性化のため、それぞれの商店街の意欲や目的、計画の熟度に合わせた支援を行うことにより、中心市街地の商業を活性化させ、商都新潟の魅力をアピールします。	○各種商店街支援制度 ○ベントチャー支援(リナレ)	同左	同左	中心市街地の活性化

◆ 施策展開 ◆

(5) 地域のまちなかの賑わいづくり

□地域のまちなかにおいて、それぞれの特性に応じた居住環境の向上と、商店街の活性化を図り賑わいを創出します。

◆ 主要事業 ◆

事業名	事業の概要	事業内容			H22の目標
		H20	H21	H22	
地域商店街活性化推進事業(再) 【経済・国際部】	各地域の商店街を活性化することにより個性や伝統を大切に、商店街を核とした地域の特色を活かしたまちづくりを実現させます。	○各種商店街支援制度	同左	同左	地域商店街の活性化
住宅関連施策推進事業(再) 【建築部】	「にいがた住まいの基本計画」に基づき、市民への住情報の提供や住意識の啓発、地域の魅力を活かした住まいづくりの支援など、各種住宅関連施策等の検討、推進、管理及び評価を行います。	○すまいづくり教室の開催 ○なじらね協定促進事業の実施ほか	同左	同左	すまいづくり教室参加家族数 287家族(19~22年度計)

マンション再生関連事業（再） 【建築部】	マンション実態調査を含めマンションに関するデータベースの活用や、セミナー及び相談会の開催等により、マンション再生に関する情報提供等の支援を行います。	○マンション再生関連セミナー開催	○マンション実態調査	○マンション再生関連セミナー開催	新市におけるマンション実態調査を実施する。
狭隘道路環境整備事業（再） 【建築部】	緊急車両の通行などの市民生活に支障となる狭隘な道路の拡幅を推進します。	○狭隘道路現況調査	同左	○関係住民への働きかけ	関係住民への働きかけ
政令市都市計画推進事業（再） 【都市政策部】	都市計画マスタープランに掲げる「田園に包まれた多核連携型都市」の実現に取り組みます。	○都市計画の見直し ○都市づくり推進のための主要な制度の立案・運用 ○都市計画基礎調査	同左	同左	都市計画基礎調査実施

《数値目標》実施計画の進行管理および評価

この計画の実施状況を把握するために政策ごとに指標を設定し、進行管理をしていきます。この指標は、内容の分かりやすいもの、数値で判断できるものを中心に選定したもので、年度ごとの評価を行います。

都市像Ⅲ 世界と共に育つ、日本海交流都市

政策名	指 標 名	現状値	H20	H21	H22	H26
都市を 活気づける 交流人口の 拡大	観光入込客数	1,280万人	1,350万人	1,375万人	1,400万人	1,500万人
	宿泊者数	160万人	165万人	170万人	172万人	180万人
	外国人入込客数	44,000人	47,000人	52,000人	56,000人	80,000人
	外国人宿泊者数	33,000人	36,000人	38,000人	40,000人	48,000人
	国際規模のコンベンション開催件数	22	27	27	27	29
	全国規模のコンベンション開催件数	94	96	99	102	114
協世 調界 にと よる 交 流 躍 と	国際交流会参加外国人児童生徒数	16人	16人	16人	16人	16人
	国際交流会参加日本人児童生徒数	200人	200人	200人	200人	200人
産 業 が 生 ま れ 育 ち 都 市 が に ぎ わ う	中小企業への事業高度化や販路拡大などの支援数（会社・人）	310件	350件	350件	350件	400件
	賃料補助を受けた独立創業者数	3	3	5	6	8
	インキュベーション施設を利用した独立創業者数	1	1	3	3	6
	地域商店街年間商品販売額（万円）	916,254 (H16商業統計)	→	934,843	→	1,002,350
	中高生の仕事感を育てるイベントの体験者数	1,643人	1,800人	1,800人	1,900人	2,000人
	企業誘致数(国内)	10	11	12	12	11
	海外見本市参加企業数	16	18	19	19	24

政策名	指 標 名	現状値	H20	H21	H22	H26
日本海政令市の拠点性の強化	都市計画道路の整備率	60.5%	61.4%	62.1%	62.6%	65.0%
	外資コンテナ取扱量	161千TEU	→	→	208千TEU	今後設定
	航路数（外資コンテナ・フェリー）	11	12	12	13	14
	新潟空港利用者数	121万2千人	114万2千人	121万6千人	122万2千人	125万2千人
	バリアフリー対応バス導入率	33%	38%	43%	48%	52% (H23)
賑わうまちなか	優良な都市型住宅の増加 【累計】	459戸	503戸	854戸	984戸	984戸 (H22まで)
	万代島市民市場の利用者数	—	—	80万人	80万人	80万人 (H24)
	古町商店街歩行者交通量 (1日あたり)	39,700人	40,100人	40,400人	40,800人	42,400人

年度ごとの目標値の設定が困難な場合、「→」を表示しています。